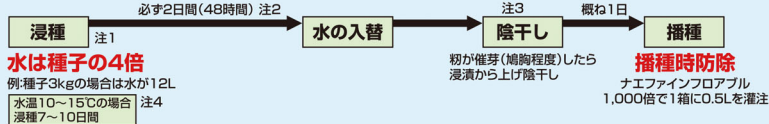


令和6年産 稲作栽培ごよみ

JA淡路日の出
 協力/JA全農兵庫
 監修/北淡路農業改良普及センター
 南淡路農業改良普及センター
 作成年月：令和5年9月

JA購入種子の浸種から播種までの注意点



注意事項
 注1 塩水選の必要はありません。
 注2 種に付着した薬剤が溶け出し種子の消毒が行われるため2日間(48時間)は水を換えしないで下さい。
 注3 粉が催芽(発芽を始める状態)になれば陰干ししてください。
 注4 水の積算温度(水温×日数)が約100Cで発芽するので浸種時の気温や水温に注意して下さい。
 ※きぬむすめは60C~80Cと低いため1日程短くする。

生育過程・水管理	育苗期		分げつ後期		幼穂形成期		減数分裂期		穂ばらみ期		出穂期		登熟期		成熟期	
	出芽期	緑化期	硬化期	活着期	分げつ後期	最高分げつ期	幼穂形成期	減数分裂期	穂ばらみ期	出穂期	乳熟期	登熟期	登熟期	登熟期	登熟期	成熟期
	1~4日 田干し 10~15日 間断かん水~浅水 深水 間断かん水 落水															
	コシヒカリ		6/10		7/11頃		7/21頃		8/9頃		8/24頃		9/19頃			
	キヌヒカリ		6/10		7/13頃		7/23頃		8/12頃		8/27頃		9/22頃			
	きぬむすめ		6/10		7/16頃		7/30頃		8/17頃		9/4頃		10/1頃			
	ヒノヒカリ		6/10		7/25頃		8/5頃		8/26頃		9/12頃		10/15頃			
栽培メモ	品種	土づくり	播種	元肥	育苗剤	田植	除草剤	中干	追肥(穂肥)	病害虫防除	出穂	カメムシ防除	病害虫防除	落水	刈取	

基本防除体系

育苗防除 (苗立枯病防除)
 ナエファインフロアブル
 播種時 1,000倍 0.5L/1箱

播種同時使用可
 エバーゴルドプラス箱粒剤 50g/1箱

ビームプリンス粒剤 50g/1箱

注) 効果等の目的に合わせて選択してください

●JA購入苗には、ナエファインフロアブルとエバーゴルドプラス箱粒剤が施用されています。

除草剤散布

処理時期 3日 7日 15日 25日 30日 60日 収穫前まで

処理方法
 1回処理
 2回処理

投込剤 エンペラージャンボ 250g(1袋10ヶ/ヶ)/10a
 液剤 エンペラーフロアブル 500ml(1本)/10a
 粒剤 エンペラー1キロ粒剤 1kg(1袋)/10a
 豆つぶ剤 エンペラー豆つぶ250 250g(1袋)/10a

注) いずれか1剤を選択してください

病害虫防除

ビームトレモンセン粉剤DL 4kg/10a
 エクシード粉剤DL 3kg/10a
 スタークル豆つぶ 250~500g/10a ※ウナカ類 500g/10a

ノンプラスパリダタントフロアブル 1000倍/150L/10a
 エクシードフロアブル 2000倍/150L/10a

注) 1回目は出穂2~3週間前 2回目 出穂期以降 2~3週間前注意
 カメムシ類防除 畦畔草刈りのポイント 出穂期前後6週間 カメムシ類を寄せ付けない

施肥体系

種類	名称	内容	単位
(土づくり) ※代かき1ヶ月前まで	土力の達人	60kg/10a	
	アツミン	40kg/10a	
	有機早稲一発	30kg/10a	
(元肥)	有機早稲一発	30kg/10a	
	LPSS特2号	30kg/10a	
	LP複合444-E80号	40kg/10a	
(穂肥)	有機入り化成242	10kg/10a	
	有機入り化成242	20kg/10a	
	苦土重焼燐	20kg/10a	

3要素総量 (コシヒカリ) (キヌヒカリ) (きぬむすめ/ヒノヒカリ)
 N 4.8 N 5.4 N 8.0
 P 10.4 P 11.6 P 13.4
 K 3.6 K 5.4 K 8.0

除草剤体系・ジャンボタニシ対策 (10a当たり)

処理時期 3日 10日 15日 20日 25日 30日 60日 収穫前

処理方法 1回目 2回目

雑草が多い圃場 (2回処理)
 1回目 いずれかを選択
 2回目 いずれか1剤を選択 (ジャンボフロアブル使用は移植後30日までに)

雑草の発生があれば
 ●ノビエ・アゼガヤ キシュウスズメノヒエ
 ●ノビエ・ミスガヤリ 広葉雑草(クサネムなど)

ジャンボタニシ対策 (スクミンゴガイ)
 ① (移植後) スクミン 2kg/10a
 ② (1回目散布7~10日後) スクミン 2kg/10a

散布のポイント 移植後と移植1週間後の2回散布が効果的です

薬剤の紹介 (10a当たり)

○農薬はRS.9.1現在の登録状況に基づき記載しています。

区分	形状	薬剤名	使用量	使用期間	留意	適用または特長
防除	液	テクリドCフロアブル	200倍 24時間種子浸漬	浸種前	1	稲穂合種子消毒剤
	液	スミチオン乳剤	1000倍 24時間種子浸漬	播種前	1	イネシロガレセンチュウ
	液	ナエファインフロアブル	1,000倍 0.5L/1箱	播種時~緑化期	2	苗立枯病防除(育苗剤)
	粒	エバーゴルドプラス箱粒剤	50g/1箱	播種時~移植当日	1	ウナカ類・フトオビコヤガイもち病・紋枯病
	粒	ビームプリンス粒剤	50g/1箱	移植3日前~移植当日	1	ウナカ類・いもち病(低コストの箱剤)
	粉	ビームトレモンセン粉剤DL	4kg	収穫21日前まで	3	カメムシ類・ウナカ類・いもち病・紋枯病
	粉	エクシード粉剤DL	3kg	収穫7日前まで	3	カメムシ類・ウナカ類
	粉	ブラントレボ粉剤DL	4kg	収穫7日前まで	2	カメムシ類・ウナカ類・いもち病
	液	ノンプラスパリダタントフロアブル	1000倍/150L	収穫14日前まで	2	カメムシ類・ウナカ類・いもち病・紋枯病
	液	エクシードフロアブル	2000倍/150L	収穫7日前まで	3	カメムシ類・ウナカ類
草除	液	スタークル液剤10	1000倍/150L	収穫7日前まで	3	カメムシ類・ウナカ類
	液	ブラソフロアブル	1000倍/60~150L	収穫7日前まで	2	いもち病・穂枯病・こま葉枯病
	粒	スタークル豆つぶ	250~500g	収穫7日前まで	3	カメムシ類250g・ウナカ類500g
	粒	スクミン	1~4kg	収穫60日前まで	2	ジャンボタニシ(スクミンゴガイ)
	粒	エンペラー豆つぶ250	250g	移植直後~収穫60日前まで	1	ワイドに枯らす。速効的に枯らす。水稲に高い安全性の4タイプノビエ/ノビエは3葉期までのほかホタルイネ/コギョウモカなどにも高い効果・残効
	粒	エンペラー1キロ粒剤 (移植時可) ^{※1}	1kg	移植直後~収穫60日前まで	1	ノビエ/ノビエは3葉期までのほかホタルイネ/コギョウモカなどにも高い効果・残効
	液	エンペラーフロアブル (移植時可) ^{※1}	500ml	移植直後~30日まで	1	高活性・省水性・低コスト除草剤
	袋	エンペラージャンボ	250g(10ヶ/ヶ)	移植直後~30日まで	1	投げ込み可能な初期剤
	袋	サラブレッドKAIジャンボ	400g(10ヶ/ヶ)	移植直後~30日まで	1	移植同時施用可能な初期剤
	袋	エリジャンジャンボ	300g(10ヶ/ヶ)	移植直後~30日まで	1	移植同時施用可能な初期剤
草除	粒	ハイカット1キロ粒剤	1kg	移植後15日~収穫60日前まで	1	高活性・省水性・低コスト除草剤
	液	アレイルSC ^{※2}	500ml	移植後20日~収穫45日前まで	1	(灌水または落水散布)/バエ・広葉雑草・ミスガヤリ
	液	クリンチャーEW	100ml/25~100ヶ/ヶ/10a	灌水または落水散布	2	(灌水または落水散布)/バエ・広葉雑草・ミスガヤリ
	液	アレイルSC	500ml/25~100ヶ/ヶ/10a	灌水または落水散布	2	(灌水または落水散布)/バエ・広葉雑草・ミスガヤリ
	液	クリンチャーEW	100ml	移植後20日~収穫30日前まで	1	(灌水または落水散布)/バエ・広葉雑草・ミスガヤリ
	袋	セカンドショットSジャンボMX	500g(20ヶ/ヶ)	移植後14日~収穫45日前まで	1	投げ込みタイプの省力型・中期剤

※1 (移植時可)は田間同時散布機で施用することです ※2 葉書の恐れがあるため、散布適期(出穂15日前)を必ず守って散布してください。

水田雑草



出穂期予測表

○この表の出穂予測は目安としてご利用下さい

品種	5/15	5/20	5/25	6/1	6/5	6/10	6/15	6/20	6/25
コシヒカリ	7/26	7/29	7/31	8/4	8/6	8/9	8/12	8/15	8/19
キヌヒカリ	7/29	8/1	8/3	8/6	8/9	8/12	8/15	8/18	8/21
きぬむすめ	8/6	8/10	8/12	8/15	8/16	8/17	8/19	8/21	8/22
ヒノヒカリ	8/11	8/14	8/16	8/21	8/24	8/26	8/29	8/31	9/3

・農薬使用にあたっては、必ず農薬容器や袋のラベル等に記載された内容を確認し、使用方法を厳守しましょう。
 ・銘柄が確認できた種子による生産と、栽培履歴記帳の実施による「JA・MYひよご」ブランドを確立しましょう。
 ・JA 淡路日の出は兵庫県と連携し、環境にやさしい農業を推進しています。